



萩東中だより



2022年
4月26日

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721

e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

NO.2

今後の部活動のあり方について考えさせられた春季体育大会

新年度がスタートして2週間が経ちました。3年生は最高学年になったこと、2年生は先輩になったこと、そして1年生は中学生になったことに喜びと新鮮な気持ちを抱きながら、落ち着いたスタートを切ることができています。

そのような中、16日(土)には、さっそく萩阿武春季体育大会が開催され、萩東中学校は春の県体出場の切符をかけて、男女11の部が大会に臨みました。一日かけてすべての試合会場を応援して回るのは結構大変なのですが、それでも、勝利をめざして頑張る生徒の姿や、試合をしている仲間に声を枯らして声援を送る生徒の姿、そして日頃は厳しい指導をしている教員が選手のミスに温かい声をかけている様子など、日頃の学校生活ではなかなか見ることができないシーンを見て回ることは、校長のささやかな楽しみでもあります。優勝旗を持ち帰った部、リベンジを果たした部、あと一歩のところまで県体出場を逃した部と、結果は様々でしたが、部活動がもつ教育の意義の大きさをあらためて感じた一日でした。

ところが、その部活動がいよいよ大きな転換期を迎えています。今回の大会でも、どの会場を回っても年々参加チームが少なくなっており、以前は2日かけて行っていた大会が1日で、早いところは半日もかからずに終わります。部員が足りない学校は合同チームでの出場も認められていますが、小規模校はそれさえ難しい状況になっています。今回の大会は、卓球部だけがコロナ対策のため無観客で行われたのですが、これは広い会場がおさえられなかったことに加え、卓球部に所属する生徒が増えていることによるものです。多くの学校で、生徒数の減少で団体種目の部活が減る一方で、陸上や卓球のような個人でも参加が可能な部活動が残っているのが現状です。



市内に他チームがないサッカー一部

国は、近い将来、部活動を学校から切り離し社会体育へ移行することを考えており、その第一段階として、来年度から土日

の部活動を地域へ移行することを決定しています。萩市でもその準備委員会を立ち上げたところですが、仮に地域が部活動を受け持つとしても、どこが受け皿になるのか、どこを会場にするのか、誰が指導するのか、課題は山積みです。しかし、その仕組みが、萩東中を母体として作られることは十分に予想されます。萩東中学校は、部活動においても、萩阿武地域の中心校としての役目をしっかり果たしていかなければなりません。

(網本徳文)



無観客で行われた卓球

萩阿武春季体育大会結果報告！

団体の部

○優勝：ソフトテニス女子、バスケットボール女子、バレーボール、卓球男子、柔道男子

剣道女子

○準優勝：ソフトテニス男子



個人の部

- ・ソフトテニス男子 1位：天河颯太、池部優清 2位：伊藤優、福永大晴
- ・ソフトテニス女子 1位：相本佳南、倉重綺星 3位：金子美桜、青木沙帆
- ・卓球男子 1位：岡本圭司
- ・剣道女子 優勝：杉山陽理 2位：横山果歩 3位：杉山渚紗、山本アリエス
- ・柔道男子【軽量級】 1位：上村兼士 2位：杉尾丞翼



礼に始まり礼に終わる



勝てるかな？



いざ勝負！



決めるぞお～！



弁当美味しいね！



抜くぞお！



監督も頑張る。



ベンチも頑張る。

3年 全国学力・学習状況調査 1, 2年 県学力定着状況確認問題実施！

4月19日（火）に3年生は全国学力・学習状況調査、1、2年生は県学力定着状況確認問題を実施しました。いずれも、生徒の客観的な学力状況の把握と分析を通して、指導の工夫改善等の取組と、生徒の学力の確実な定着と向上を図ることを目的として実施しています。



3年は学力の全国大会です！膨大な説明事項があります。



1年生は中学初テストでした。

今年度のPTA活動が始動しました！

4月22日（金）に今年度のPTA役員の方々に集ってもらい、各部で今年度の活動等について話し合いました。最後に各部の部長、副部長が音楽室に集まりPTA運営委員会が行われて今年度のPTA活動が本格的に始動しました。



夕方から受付開始です。



運営委員会で活動方針の確認です。



部ごとに写真撮影しました。